

小中一貫教育目標『志を持ち たくましく生きる人』
学校教育目標『夢に向かい 心豊かに 自ら学ぶ』

鷹 根



沼津市立愛鷹中学校

学校だより NO. 8

令和3年9月30日

緊急事態宣言が解除となります

明日10月1日、延長されていた緊急事態宣言が解除の運びとなりました。学校の方も、沼津市教育委員会の指示を得ながら、文部科学省が定める「レベル3」から「レベル2」の教育活動に戻っていきたいと考えております。

レベル3において制限されていた活動

(沼津市教育委員会「緊急事態宣言期間延長に伴う市立小中学校の対応について」より)

- ・グループワーク
- ・近距離で活動する実験や観察
- ・近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏
- ・近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動、調理実習
- ・児童生徒が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動 など

報道では、『第5波は収束しつつあるものの次の第6波の備えも必要』とあり、引き続き、感染対策を講じながら安心安全な教育活動が展開できるようにしていきたいと思っております。

保護者の皆様には、生徒の健康管理におきまして、多大なご尽力をいただき誠にありがとうございます。当面の間のお願として、登校時は7:40に生徒玄関を解錠し教員による健康観察の実施・10月4日から更衣準備期間となっておりますが、生徒は体育着・ジャージ登校を継続したいと考えています。今後も、お力添えをいただけますよう、よろしく願いいたします。

緊急事態宣言下で心配された給食ですが、「黙配」「黙食」をきちんと守り、安全に食事を摂ることができるように、協力して取り組むことができました。引き続き行っていきたく考えています。給食委員会も必ず昼の放送で以下のような注意喚起を行い、生徒は今の状況を自分ごととしてとらえ、給食の活動に結びつけてくれたように思います。

給食委員会です。黙食についてです。給食係は、量の多い少ないにこだわらず、配ってください。その中から、自分にふさわしいと思う量の給食を持って行ってください。また、おかわりの配膳は担任の先生がしてくださるので、待っててください。どうしても食べきれなかった分は給食が終了してから食缶に戻してください。できるだけ、全部食べられると健康にいいですね。黙配・黙食を意識しましょう。



給食委員長アナウンス



ルールを徹底している黙配 みんなで気をつけている黙食 登校時の健康観察 実験は教員による示範でした 教員による消毒

1年の折り返しを迎えました 後期がスタートします

10月からは、生徒会や専門委員会・学年学級の組織も新たになり、後期の活動が始まります。9月28日に役員任命を行い、生徒会本部役員・専門委員長に意気込みを聞きましたので、紹介します。

生徒会長 松永夏実(3年)

後期生徒会のスローガンは「trigger」、活動方針は挑むです。厳しい状況下でも、誰もが気持ちよく生活できる学校を目指し、一人一人が一步を踏み出すきっかけとなるような活動に挑戦していきます。そして、心からの挨拶や会話など、笑顔が増えていく行動を心掛けていきたいと思っております。

生徒会副会長 三田真愛花 (3年)

私は、この半期、クロムブックなどを有効活用してデジタル化を進め、将来のために生徒一人一人が、楽しむ時には楽しみ、学ぶ時にはしっかり学べる環境づくりに励みたいです。

生徒会副会長 丹羽恒星 (2年)

生徒会活動では、会長のサポートや、その他の役員の仕事を把握し、会長を陰から支えていきたいと思えます。コロナ禍でもできることを積極的に考え工夫して行っていきたいです。

生徒会書記 菅沼凛太郎 (3年)

必ずスローガンを達成します。生徒全員で、後期を最高にします。責任を持って活動に取り組みます。

生徒会書記 大島千奈 (3年)

私は、コミュニケーションという本部活動をしていきます。広報を重点的に行うので、今まで経験してきた「広める」という活動を利用して貴方が興味を持てるように様々なものを届けます。

生徒会書記 遠藤友里 (3年)

私は、今までできなかった活動に積極的に貢献していきたいです。具体的には、活動に全生徒が参加しやすくなるような工夫をしたいと思います。そして、一人一人の意見や考えたことが学校全体の取組になるように頑張りたいです。

生徒会書記 大沼結 (2年)

私は、全員で学校をつくっていきけるように活動を進めていきたいです。意見箱・掲示板・Informationを活発化させていきます。後期間、よろしくお願いします。

生徒会書記 立岩そら (2年)

今の愛鷹中を全校生徒が気持ち良く過ごせるように、生徒の意見をなるべく取り入れて、より良くしていきたいです。

生徒会書記 高島轟 (1年)

コロナ禍である今こそ、医療従事者への差別や偏見をなくすために、シトラスリボン活動を広め、さらに思いやりの心を持てる活動をしていきたいです。

生徒会書記 梶栗拓飛 (1年)

生徒会書記にならせていただいたからには、しっかり責任を持って活動を行っていききたいと思えます。先輩の足を引っ張らないように頑張るので、よろしくお願いします。

生徒会書記 長綱凧 (1年)

私は全校生徒からの意見をしっかりとふまえた上で、企画を考えていきます。コロナに係なく、礼儀正しいあいさつができるように、1回ずつ評価できるような活動を考えていききたいと思えます。

生徒会書記 岩本彩良 (1年)

私は、先輩方と一緒に全力で生徒会活動を行っていききたいと思えます。基本の生徒会活動から、校則改正・デジタル化など学校生活がより良いものになる活動を実行できるように頑張っていきます。

生活委員長 石川友惟 (3年)

コロナ禍で活動の制限がありますが、この愛鷹中の明るい挨拶を消さないよう会釈をはじめとした挨拶をしていきたいと思えます。一人一人が気持ちよく生活を送れるよう取り組んでいきます。

図書委員長 渡邊和恵 (3年)

図書委員会みんなで明るく楽しく話し合っ、印象に残るような活動をしたと思えます。生徒のみなさんに本の良さを伝えられるように頑張りたいです。!

放送委員長 渡邊菜奈 (3年)

黙食の中でも、放送で生徒の気分を少しでも上げられるようChromebookを活用して曲を流すなど新しいことにも挑戦していきます。放送委員会を充実したものにできるように積極的に活動していきたく思っています。

環境委員長 鈴木莉未 (3年)

“trigger”や“挑む”に関連した活動を行っていきます。少しでも環境について心がけることが増えてくれればよいと思えます。

健康委員長 西島真子 (3年)

アンケートなどを行い、コロナウイルスへの知識を深めていく活動をしたと思えます。生徒が健康に関心を持ってもらえるよう活動していきたく思っています。

給食委員長 永田菜那 (3年)

コロナ禍でどんどん寂しくなってしまう給食を、できるだけ楽しくなるような活動をしていきたく思っています。“trigger”“挑む”に沿った新しい企画をしたたく思っています。

